



心を一つに ～仲間を信じ輝く道へ～

気迫のプレーと演技で

5月27日(火)、生徒会スローガン「輝跡～仲間を信じ輝く道へ～」の下、体育祭が開催されました。さわやかな青空の下、全校生が躍動しました。24日(土)、25日(日)は雨天のため順延しましたが、27日(火)には、全校生が心を一つに、気迫のプレーと演技で心に残る体育祭となりました。

『全員リレー』では、一人ひとりがクラスのために力を抜くことなく一生懸命走っている姿に感動しました。『URASHIMA 綱引き』では、力と息、そして心を合わせながら勝利にむかってどの学年も綱を引っ張っていました。『URASHIMA BALLS』も真剣に取り組み、だんだん玉が入るようになりました。『学級対抗選抜リレー』では、各学級を代表する韋駄天(いだてん)たちが、自分たちの意地とプライドをかけて、激走しました。1年生は、みんなで一つ一つの動きを確認しながら練習に励み、元気ではつらつとした1年生らしい『詫中ソーラン!』を披露することができました。2年生の“StaRt”では、自分たちの力で創り上げた元気で明るい最高のダンスを全力で踊ることができました。3年生全員による『総舞黎』。キレのある力強い舞が披露されました。在校生や先生方はもちろん、保護者や地域の方々も、そのすばらしい出来栄えに惜しみない拍手を送っていました。

保護者の皆様には順延で日程が変更したにもかかわらず、たくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。そして、PTA役員の方には、駐車場の誘導や得点記録、写真撮影等に、ご協力いただきありがとうございました。



体育祭で得た達成感を、今後の学校生活に生かしていく、さらに大きく成長していく詫中生であれ！